

第 1 1 7 5 回教育委員会会議録

1 日 時 令和 6 年 4 月 2 4 日（水） 午後 3 時 4 5 分～午後 5 時 2 0 分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 豊北教育長 南部委員 山本委員 森下委員
藤丸参与 松下学校教育監 廣部副部長
山本副部長（高校教育）三武副部長（文化）
廣瀬教育政策課長 遠藤教職員課長 岡本義務教育課長
志尾生涯学習・文化財課長 松枝保健体育課長

4 議 題

日程第 1 第 1 号議案 「福井県文化振興プラン（仮称）」の策定について

日程第 2 第 2 号議案 福井県指定文化財の指定について

日程第 3 第 3 号議案 福井県教科用図書選定審議会委員の任命について

日程第 4 第 4 号議案 いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

日程第 5 第 5 号議案 福井県心身障がい児就学指導委員会委員の委嘱について

日程第 6 第 6 号議案 福井県知事の補助職員に対する福井県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則の一部改正について

日程第 7 第 7 号議案 令和 6 年度学校給食文部科学大臣表彰候補者の推薦について

日程第 8 第 8 号議案 教職員の懲戒処分について

5 審議事項

（１）開会宣告 午後 3 時 4 5 分

（２）会議録署名人の指名 山本委員 森下委員

（３）議事要録

教育長 本日の日程第 1 第 1 号議案から日程第 8 第 8 号議案、協議報告事項の 2 から 9 については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議

—————当該議案を非公開と決する—————

◎協議・報告事項

(1) 福井県教育振興基本計画の進捗について

山本委員 方針7に新規事業として首都圏と県内の子供達との交流事業があるが、なぜ首都圏の子供達なのか。

生涯学習・文化財課長 北陸新幹線の開業を機に、県内の子供達だけではなく、県外の子どもたちも受け入れることになった。芦原青年の家で全体会を行った後、鯖江・奥越・三方に別れて自然体験活動を行い、最後に体験内容についてプレゼンテーションを行う。

山本委員 首都圏以外の子供達は既に受け入れていたのか。

生涯学習・文化財課長 県外の子供を受け入れるのは今回が初である。

山本委員 まず首都圏の子供達から交流を始めるということか。

生涯学習・文化財課長 そうである。

南部委員 方針8の「嶺南採用枠の創設について」だが、今年6月の募集開始に向けて、具体的にどのような取り組みを行っているか。

教職員課長 福井大学と具体的に協議を行っている。また、仁愛大学などにも声がけをして協議を進めている。福井大学の嶺南枠入学者が現在3年生で、来年度末に卒業予定のため、来年度から嶺南枠を導入できるようにしたい。

森下委員 方針1の「小学生向けサイエンスショー」の拡充について、どの程度拡充されるのか。また、嶺南地域の子どもたちも参加することはできるのか？

義務教育課長 昨年度は敦賀市、越前市、県立大学で計3回開催した。今年度は福井市と小浜市で開催する予定である。拡充については、中学生向けの福井県出身の研究者による実験が、昨年は10回開催したが、今年は15回開催する。さらにオンデマンドで配信を行う。また、今年度新たに、小学校の教員向けに実験の講習会を実施する。嶺南地域を含め県内4カ所で実施する予定であり、子供たちが興味を持つような実験づくりに活かして欲しい。

山本委員 方針5の校内サポートルームの設置について、50校に拡大予定とのことだが、人員に問題はないのか。

義務教育課長 市町に確保して頂いており、人材はほぼ見つかっている。

森下委員 方針3の福井県中学生ビブリオバトルについて、県立図書館だけではなく、小中学校でもビブリオバトルを実施していただきたい。また、小学校のブックトークについて、市町図書館の司書が小中学校を訪問することができないか検討して欲しい。

南部委員 方針 8 の福井県公立学校情報機器整備基金の設置について具体的に説明していただきたい。

教育政策課長 小中学校タブレット端末の整備に対して国から補助金を基金として積み立て、各市町に交付するものである。

南部委員 令和 2 年度に導入したタブレットの買い替えの時期に入っているため、先を見据えた計画を立てていただきたい。

教育政策課長 今年度より市町においてタブレット端末の入れ替えを計画的に実施する予定であり、今年度は 2 市町において入れ替えを予定している。

森下委員 D X ハイスクールとはどのような事業か。

副部長（高校教育） D X を活用できる人材を育てるために、情報Ⅱ等の教科・科目の開設や、大学等と連携しゼミを開講する等を実施する学校に、文部科学省より上限 1000 万円の補助金が出るものである。県内では 9 校が採択され、各学校において通信機器の整備や専門人材派遣のための費用などに使用される。

南部委員 文理横断的な学びとは具体的にどのような意味か。

副部長（高校教育） 「文系・理系」という区分にとらわれず、相互に活用しながら学んでいくことである。

教育長 日程第 1、第 1 号議案を議題

副部長（文化） 資料に基づき説明

教育長 第 1 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案通り可決———

教育長 日程第 2、第 2 号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

教育長 第 2 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案通り可決———

教育長 日程第 3、第 3 号議案を議題

義務教育課長 資料に基づき説明

教育長 第3号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

教育長 日程第4、第4号議案を議題

義務教育課長 資料に基づき説明

教育長 第4号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

教育長 日程第5、第5号議案を議題

副部長（高校教育） 資料に基づき説明

教育長 第5号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

教育長 日程第6、第6号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 第6号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

教育長 日程第7、第7号議案を議題

保健体育課長 資料に基づき説明

教育長 第7号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

◎協議・報告事項

（2）令和6年度の学校教育DX推進協議会およびタブレット端末の共同調達について

- (3) 令和7年度福井県公立学校教員採用選考試験について
- (4) 学校の業務改善について
- (5) 令和6年度大学入試の結果について
- (6) 令和6年度3月県立高等学校卒業者の就職状況について
- (7) いじめ調査専門委員会委員の委嘱について
- (8) 令和6年度教育委員会関係表彰について
- (9) 令和6年度スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、24時間電話相談員
感謝状贈呈について

教育長 日程第8、第8号議案を議題

教育政策課長 資料に基づき説明

教育長 第8号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案通り可決————

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後5時20分